回覧

「石神台ガーディアン」2019年5月報告

2019（令和元年）年5月22日
石神台ガーディアン代表　中野靖久
編集者　小野修司

1） 団員数

昼間合同巡回実施者：	３０名
夜間合同巡回実施者：	２５名
青パト巡回実施者：（同乗者を含む）	３名
以上のどれかの巡回をしている人数：	５５名

個人的に巡回している方や活動に協力して頂いている方を含めた登録者は125名です。

2） 4月16日～5月15日の巡回実施状況

✓ **合同歩行パトロール （自分の住む丁目を中心に実施）**

	昼		夜	
	実施日数	延べ参加者	実施日数	延べ参加者
１丁目	２日	１６名	９日	３４名
２丁目	６日	２５名		３９名
３丁目	４日	９名		２５名
全体	１２日	５０名		９８名

平成から令和へと元号変更に伴い10連休という長い休暇がありました。天候にも恵まれて行楽地はどこも大変な人出があったようです。またこのような長期の休みがあると空き巣の稼ぎ時とも言われていますからガーディアンはしっかりと巡回をしました。

✓ **青色回転灯装着車によるパトロール （石神台内を現在は2台の登録車で随時実施）**

５月度：実施車両数：２台　実施回数：１５回
延べ走行時間：１１時間５５分　　走行距離：９５．０km

3） 不審車両と区別するステッカーの表示について

	調査した夜間１０日間			取りあえず９０％を目標にしていますので住民の皆様に更にご協力をお願いいたします。
	路上駐車台数	ｽﾃｯｶｰ有数	ｽﾃｯｶｰ有比率	
１丁目	３８台	３５台	９２．１％	
２丁目	３１台	２４台	７７．４％	
３丁目	２１台	２０台	９５．２％	
全体	９０台	７９台	８７．８％	

10連休という長い連休があった為に帰省された方も多かったようでその為に続いていた90%の目標を僅かですが割ってしまいました。引き続いて皆さんの協力をお願いします。

4） ガーディアンの気持ち…

４月９日に亡くなられた熊谷さんの追悼文をソフトボールも一緒にされていた吉野さんと1丁目でいつも夜の巡回をしてくれた渡辺さんが書いてくれました。

① 吉野廣さんより…熊谷さんを偲んで

熊谷さんとは、石神台ソフトボールクラブ創成期（2008年）にお会いし、その後、防犯活動の石神台ガーディアンの団員になられました。またゴルフ、釣り、花など沢山の趣味を楽しみ、自治会活動にも積極的に参加して頂きました。

熊谷さんは3年前に体調を崩されましたが半年後にはソフトボールの練習や防犯パトロールに復帰され、一緒に楽しめると喜んでいました。

昨年は、ソフトボールの練習も休むようになり心配していました、１１月下旬にお会いした時は顔色も良く、お元気そうでしたので安心していましたが、今回の訃報をお聞きして大変驚きました。

石神台ガーディアンの活動では世話人として3日毎の夜間パトロールを休むことなく参加されパトロール時にお花を見つけると防犯ライトで照らして丁寧に説明して頂き、同行者の心が癒されたことが思い出されます。

また、石神台ソフトボールクラブでは創成期から6年間は中心選手として大活躍され、人望が厚く、監督に選出・就任すると、虫窪スポーツ広場（主練習場）の繁茂した雑草を炎天下にスコップ持参で畑を耕すように雑草の根を掘り起こしてグラウンド整備をしている懸命な姿が忘れられません。

更に適切な指導により監督就任2年目に念願であった大磯町民ソフトボール大会で初優勝することが出来ました。

そのほかエメラルドタウン道路山側畑のコンクリート擁壁倒壊防止、太陽光発電問題、雨天時の道路冠水防止などを自治会と一体になって環境問題にもご活躍されました。

最後に熊谷さんとは約１０年のお付き合いで、寛容で何でも話を聞いてくれて、適切なアドヴァイスを頂き、私にとっては兄貴のような存在で誠に残念で堪りません。

謹んで熊谷さんのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

② 渡辺恵子さんより…

今年も、もうすぐ蛍の季節が巡ってきます。毎年夏になるとガーディアンの夜巡回の途中で、熊谷さん宅脇の小川で蛍を探すのが常でした。

昨年の夏は熊谷さんの体調の悪い日とガーディアンの巡回日が重なりご一緒する機会が少なかったのですが、蛍を探している声を聞きつけられると奥様とご一緒に庭先に出てこられて一緒に蛍を見つけて楽しんでおられました。

今年ももうすぐ蛍の季節になります。私は小林さんに誘われてガーディアンに入りましたのに、その小林さんも昨年彼岸の人になりました。そしてまた一緒にまわっていた熊谷さんも彼岸に渡ってしまいました。

熊谷さん、小林さん、天野さん、佐藤さん蛍になってガーディアンの見回りを見ていて下さいませんか？残った皆、寂しいです。でも一人一人健康に留意して１日１日を大切にし、元気にガーディアン活動を続けて行きます。どうぞ空から見守っていて下さい。（合掌）

5）大磯警察より

①4月下旬に大磯町で警察官を名乗る男からの電話で150万円を渡してしまう、という被害が発生してしまいました。いろいろな機会を捉えて注意している中での被害、残念です。

②やはり大磯町で夜間、一人歩きの女性がひったくりに遭いバックを取られてしまいました。夜間の一人歩きには十分注意をしてください。

挨拶で犯罪なくそう石神台

石神台ホームページ新設

http://ishigamidai.com　海の見える街　大磯町石神台　検索

大磯警察　生沢駐在所だより（ふれあいパトロールたかとり）は：

http://www.police.pref.kanagawa.jp/ps/69ps/69pic/69004_12.pdf

大磯警察　大磯駅前交番だより（おおいそ）は：

http://www.police.pref.kanagawa.jp/ps/69ps/69pic/69004_06.pdf

6）番外・付録・おまけ…

《ひととき》……『みんな納得の席取り』

今春、三浦半島を巡って帰りのこと。ホームには大勢が並んで電車の到着を待っていた。やがて来た電車に乗ろうとしたら、後ろから若者が突進するようにして乗車する。

そして、斜め前方に一人分だけ空いていた席に手を伸ばして確保し、もう一方の手であとから乗車しようとする人を招き寄せている。さては自分の彼女を、と思っていたら招く手の先には赤ん坊を抱いた若いお母さんがいた。

その女性は若干躊躇しながらも人をすり抜けるようにして若者に近寄り。お辞儀をしてそこに座った。そういう事だったのかと思いホッとしていると、更に後から乗車してきた若い男性が、その若者に丁寧にお辞儀をしている。赤ん坊を抱いていたお母さんの夫だった。様子からこの夫婦と若者は知り合いではなさそうだ。

寸劇を見ているような気がした。周りの人も納得してうなずいている。次の駅で降りる人が若者の肩をそっとたたき、その顔に向かって親指を立ててねぎらった。気持ちが通った、と思った。

「世の中捨てたものではないな」と思った。　（朝日新聞、朝刊のコラムより）

“編集者注”

皆さんはこんな光景に出くわしたことありますか？

もし出くわしたら、若者の行動をどう感じられましたか？